

# 平成 29 年度（前期・後期）配水管技術研修《2日間コース》

月日	時間	科目（予定）
第 1 日目 （開催期 日は下記 参照）	8:30～ 9:00	<b>受付</b> ※前期と後期で研修会場が異なります。ご注意ください。 【場所 前期：西谷浄水場 4 階会議室／後期：中村ウォータープラザ 1 階会議室】
	9:00～ 16:30 ※昼休み 休憩 1 時 間を含む	<b>開講式・オリエンテーション</b>
		<b>送配水の基礎</b> ----- 送配水施設、配水方式、配水ブロックシステム及び直結給水の拡大についての効果等を学ぶことによって、水道施設における送配水の基礎知識を習得します。
		<b>配水管総論</b> ----- 配水管の配置の基本や水道管の種類と特徴、大地震にも抜け出さない管接合形式等について学びます。
		<b>配水管事故事例（原因と対策）</b> ----- 腐食性土壌に起因した配水管の漏水によって近接するガス管に大きな被害を与えてしまったサンドエロージョン現象による事故など、過去の事故事例と原因・対策について紹介します。
		<b>送配水管計画</b> ----- 送配水管の耐用年数や耐震管の歴史、横浜市の配水管耐震化計画、管路情報の種類と管理方法及び横浜市のマッピングシステム導入の目的と効果について学びます。
		<b>管布設における各種工法</b> ----- 開削工法と非開削工法の分類、不断水による工法、推進工法、シールド工法、内挿管工法など、管の布設、維持管理に関する各種工法について学びます。
		第 2 日目 （開催期 日は下記 参照）
配管技能を有し、経験や指導力等に優れた横浜市水道局認定のテクニカルエキスパート (TE) やテクニカルメンバー (TM) が管路研修施設にて配管接合技術を分かり易く実技指導します。		
<b>閉講式</b>		

※科目ごとの時間割詳細については調整中です。

※1日目と2日目のスタート時間が異なるのでご注意ください。

**目的** 本研修会は、横浜市水道局の管路研修施設等を利用して、ダクタイル鋳鉄管の接合技術を体験により修得するとともに、送配水の基礎知識から横浜市の計画や取組、事故事例と原因・対策など、実務に役立つ知識を身につけていただくことを目的とします。

**研修対象  
定員** 民間企業及び水道事業体技術系初級職員  
20名

<b>開催期日 及び 研修会場</b>	<b>開催期日</b>	<b>研修会場</b> ※前期と後期で研修会場が異なります。ご注意ください。
	<b>(前期)</b> <b>6月7日、8日</b>	横浜市水道局西谷浄水場 横浜市水道局管路研修施設（西谷浄水場内）
	<b>(後期)</b> <b>10月5日、6日</b>	横浜市水道局中村ウォータープラザ 横浜市水道局管路研修施設（中村ウォータープラザ内）

受講料 1名 33,000円(消費税込み)  
その他 実技実習日(第2日目)は、作業服(必ず長袖)・安全靴(半長靴が望ましい)を持参して  
下さい。軍手・ヘルメットは準備します。  
講師 横浜市水道局職員  
アクセス 西谷浄水場(前期会場)へはマイカーでの来場が可能ですが、駐車場の予約が必要とな  
りますので、横浜ウオーター株へ必ず事前にご連絡下さい(事前連絡がない場合は駐車  
不可)。  
中村ウオータープラザ(後期会場)へは公共交通機関をご利用の上お越してください。(マ  
イカーでの来場はできません。)